

## みんなの頑張りで今までで一番多く積めました。

### 第12回コンテナ詰め(9月28日)報告

前回の会報2号で6月のコンテナ詰めの様子をお知らせしました。

最初のコンテナ詰めを2012年2月に行なってから、衣類を継続的にパキスタンに送ってきました。

これまで、衣類の提供は年間約60トンだったので年2回のペースでコンテナでの発送を11回してきました。今年は5月に「ファイバーリサイクルの取り組みに参加しませんか」チラシを配布したところ、6~7月合わせて20トンもの衣類を寄せていただくことができました。そのため前回から3ヶ月後の9月28日にコンテナ詰めをすることになりました。

皆さんから提供いただいた衣類のうち約8割はパキスタンに送り、アル・カイル アカデミーの運営資金にあてられます。約12メートルのコンテナにできる限りたく



アル・カイル アカデミーで学ぶ子どもたち

さん積んで、輸送・通関の費用をおさえています。

この日は、ファイバーリサイクルセンター(以下「FRC」)のスタッフ9名、FRCの訓練者6名、抱樸館福岡のスタッフ3名、GCふくおかとグリーンコープ連合の職員12名、それから青果生産者1名の総勢31名で作業しました。

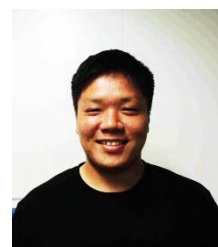
コンテナに積み込む衣類は約50kgに圧縮してボールという状態にしたものです。2階から降ろす作業、ボールに番号等を記載したシール貼り作業、そしてコンテナに積み込む作業に分かれてチームごとに進めます。

この日は雨で、朝からひどく蒸し暑い日でした。コンテナ内の作業は特に暑く、水分補給に注意しながら作業が進みます。中には「3回も着替えた」人もいました。

青果生産者の参加は、沖縄の産直グループ真南風(まはえ)の本村政貴さんです。グリーンコープ連合に1ヶ月くらい研修に来られて、このコンテナ詰めも研修として参加されました。22歳で、学生時代にラグビーをやっていたそうで体格も良く、重要な戦力で活躍いただきました。

本村政貴さんから感想をいただきました。

「今回、衣類積み込みに参加してみて最初は意外とハードだと感じたのですが、使わなくなった洋服でも本当に必要としている人へ届けることによって、子どもたちが教育を受けられるようになるということで、ほんとにすばらしい取り組みだなと感じました。このような取り組みに参加させていただきありがとうございました。」



本村政貴さん

今回、コンテナに積み込んだのは衣類のボール468個、靴とバッグが72袋で、合計24トン64kgになり、初めて24トンを超えました。今までで最高の量が積めたのは、ボールの積み方を横向きや縦向きなど工夫しながら積み上げた効果もあったようです。博多港を10月8日出港し、パキスタンには11月4日頃に到着予定です。



詰め込み終了、お疲れ様。

次回のコンテナ詰めは来年1月ごろの予定です。また今年度だけでなく、次年度以降も年3回パキスタンへの発送をしたいと考えています。

衣類提供のご協力よろしくお願いします。

## ファイバーリサイクルセンター見学報告

GCふくおか筑後支部福祉委員会(9月2日)

16名の福祉委員・支部委員の方が参加されました。3つの目的について説明後、センター内を見学されました。この日は就労訓練の日で、訓練者と見学者が気持ちよく挨拶を交わされます。

訓練者について、「訓練者の方は、自立を目指す方々であり、またFRCで作業することがパキスタンの子どもたちを支援する一役を担っていることが励みになっている」ことを説明しました。見学者は暑い中クーラーの無い作業場で訓練を行っている様子に驚き、「暑い中、頑張っているんですね。」との感想がありました。また、「各ショップの売上げは何に使われていますか？」との質問が出され、「このファイバーリサイクル事業を継続して運営するために各ショップの売上げの30%をセンターにいただいています。残りは各ショップの運営費に使われています」とお話ししました。皆さんから「賛助会員になり、

衣料の提供、ゆう\*あいショップでの購入など自分たちもかわり、地域の組合員にも伝えていきたい。」とのご意見がありました。



後日、見学の感想をいただきました。

- グリーンコープの福祉のことが良くわかった。グリーンコープはすごい。
- ファイバーリサイクルセンターの就労支援と抱樸館とグリーンコープと、横に繋がっている。
- 賛助会員になり、リサイクル品を持ち込み、購入し、いろんな形で関わってきたい。
- 訓練中の方が挨拶してくれてうれしかった。

## グリーンコープ生協まつりin種子島(10月2日)で

### ファイバーリサイクル市開催

グリーンコープかごしま生協では、今年(2016年)2月から種子島の組合員を増やす取り組みを行っています。



9月末の組合員数は420名となっていますが、更

にグリーンコープを知ってもらうということで生協まつりを開催しました。

グリーンコープの取引先メーカー生産者など24社・グループ、51名が出店しています。当日快晴で10月としては種子島でも暑い日でしたが、1200名を超える来場は、種子島のイベントとしては異例ということです。

衣類のリサイクル市はあまりなじみがないようでしたが、50点、1万6千円ほど売れました。今回は衣類の提供受付を案内していませんでしたが、以前にグリーンコープのチラシで取り組みを知った方が衣類の提供もしてくださいました。



来場された方は皆さんグリーンコープの商品などに満足されていました。ファイバーリサイクル市も開催することで、グリーンコープ運動の広がりを伝えることにも役立ったと思います。

## 第12回地域運動交流集会(10月11日)で

### ファイバーリサイクル市を開催

交流集会は福岡市の福岡国際会議場で開催され、大阪から鹿児島までのグリーンコープのワーカーズ、組合員、組合員事務局、職員など850名を超える参加がありました。

ロビーで毎年ファイバーリサイクル市を開催しますが、今年もたくさんの方が衣類を購入してくださり、何と19万7千円もの売り上げがありました。



また、ゆう\*あいショップのない府県の方、あるいは日頃ゆう\*あいショップに触れることのない多くの方にグリーンコープ運動の一つであるファイバーリサイクルを知っていただくという意味でも、とても有意義でした。



### ゆう＊あいショップ訪問 その③

## GCくまもと ゆう＊あいショップ三里木(さんりぎ)店を訪問しました(10月12日)



ゆう＊あいショップ三里木店は、JR豊肥線の三里木駅からすぐの場所にあります。2012年10月にオープンしました。

三里木店は、GCくまもとの共同購入ワーカーズレインボーが運営しています。レインボー理事長の川上玲子さんにお聞きしました。

——三里木店はどう運営しているのですか。

「ゆう＊あいショップは、火曜日から土曜日の週5日営業で、午前は1人、午後は2人体制です。その人員で、キープ&ショップも運営しています。キープステーションの受け取り組合員は、水曜・木曜日の2日だけで、それぞれ1日30人くらいの利用です。」

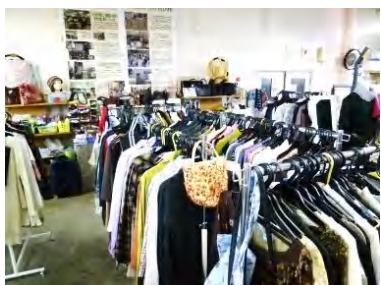


——様子を聞かせてください。

「三里木店は、単独のお店としては売り上げが厳しい状況です。2015年度の年間売り上げは、三里木店単独で69万円、支部のキープ&ショップや本部の事務所などでの販売が51万円、店舗5店での売り上げが60万円、イベントで56万円、その他子育てサークルなどに置いて



もらっているもので7万円、合計で年間250万円位になっています。この三里木店以外での販売はすべてここで品そろえて送り出し、陳列と販売をお願いしています。ゆう＊あいショップの実務は来店した方の接客とこの品出しが中心です。」



——このお店の立地やお客さんについて教えてください。

「ここはJR豊肥線の三里木駅の裏で、光の森という新興住宅地から2km位の場所になるのですが、

立地としては厳しい場所です。お客さんは組合員が多いのですが、2～3割くらいは組合員ではない方も来られます。少し先に町民センターがあるので、カルチャーセンターで会議や習いごとに来られる方が寄ることがありますが、実際に購入される方は1日に3～5人程度です。」

——最近の様子を聞かせてください。

「熊本地震を受け、衣類を失った方々への支援として、被災地・仮設住宅等で、単価を100円でそろえた100円市を各地で開催しています。その売り上げとしても増えそうです。それから、三里木店は建て替えの話がずっとあったので、なかなか思い切って内部の変更などが出来ませんでした。今年(2016年)の春に夏頃から取り壊して福祉の施設が建ち、別棟でゆう＊あい&キープ&ショップ三里木店



三里木店のワーカーズの皆さん  
(左から)西田孝子さん、染矢恭子さん、牛島悠子さん

が新しくなる予定でしたが、地震でどうなるかわからない状況にあります。毎年11月に三里木まつりを組合員や私たちワーカーズなどが一緒になってやってきましたが、現在では季節ごとのセールしかやれていません。」

——これからやりたいことを聞かせてください。

「支部のキープ&ショップ、店舗と連携して、立地の厳しさを乗り越えたいです。



そのためには、地域の行事などに積極的に

GCくまもと本部のゆう＊あい展示※ちようど商品を出しているところでした。

出店していこうと思います。キープ&ショップの人数とゆう＊あい来店者ともに増えると良いですね。

それから、以前のように三里木まつりを大々的にできれば良いと思っています。」

——ありがとうございました。

## ファイバーリサイクルセンターの就労支援について聞く

ファイバーリサイクルには、三つの目的があります。

①国境を越えた子育て支援、②生活困窮者の就労支援、③衣類のリユース・リサイクルです。今回はファイバーリサイクルセンター（以下「FRC」と略す）の清水清子センター長に「生活困窮者の就労支援」についてお聞きしました。

—就労支援が始まったのはいつからですか。

「このファイバーリサイクルセンターがスタートした2010年11月からです。その年の5月には抱樸館福岡が開所しています。」

—就労訓練に来られる方は抱樸館の方だけですか。

また、これまでどれくらいの方が就労訓練を受けられたのですか。

「当初は抱樸館福岡の入居者が就労訓練に来られていました。くらしの困りごと相談室が出来てからは、相談室からの紹介で来られる方もいますが、ほとんどは抱樸館福岡の入居者もしくは退居者です。これまでに120人くらいが就労訓練者として来られました。」



—FRCで就労訓練をする意味をお聞かせください。

「FRCは衣類の分類や整理という具体的な仕事があり、作業に向いているということがあります。就労訓練に来られる方は、誰かのためになりたい、世の中のために何かの役に立ちたいと皆さんが思っています。FRCとしても就労訓練者の力が必要だということです。」

—就労訓練に来られる方は本人の希望でしょうか。

「そうです。抱樸館福岡の場合は定期的に説明会を開いて、ファイバーリサイクルの運動のこと、FRCの取り組み、作業内容の説明をして、納得してFRCの訓練を希望されています。」

—そうするとパキスタンの子どもたちのことも分かっていられているのですか。

「そうですよ。就労訓練者は自分の意志で来られます。だからパキスタンのこともある程度は理解して来られます。」

—就労支援の中で心掛けていることはどういうこ

とですか。

「一番は、就労訓練を通じて、生活のリズムを取り戻してほしいということです。起床、朝ご飯、身支度を整えて仕事に行くというような生活が崩れている場合が多いので、それを取り戻すということです。それから、どんなことにも興味を持ってもらうようにしているという



スタッフの皆さん（左から）宗 恵利子さん、内田直美さん、元田美峰子さん、片岡裕美さん、清水清子さん

ことです。私たちも作業を一緒にする場合にパキスタンのことを話したり、ゆう\*あいショップで販売することなどを話します。そうすると『販売するのであればこのように選別した方が良いのではないですか』など一緒に考えてくれるようになります。また、パキスタンへの送り出し日（コンテナ詰め）の日が決まったら、『今のペースで梱包しては間に合わないのではないですか』など段取りも一緒に考えてくれるようになります。」

—皆さんの様子はどうですか。

「作業はとてつもなく膨大で、72種類に種類分けするのも根気のいる仕事です。皆さん黙々と整理してくださいませ。皆さんには『丁寧な作業をする』『わからないことはどんなことでも必ず聞いてください』とお願いしています。」

—コミュニケーションが簡単に取れる人だけではないですね。

「そうですね。会話ができない人、話しかけても反応しない人など様々な方がいます。でも皆さんまじめに作業をされます。やはり自分の意志で就労訓練をするという意思のある人たちですから。」

—就労訓練の中での変化があるのですか。

「最初は挨拶ぐらいだった人も、一緒に会話することにより、質問もしてくれるようになります。『これは何の分類か?』と何度も何度も聞かれるので、それ以外の会話もだんだん弾んできます。自分のちょっと困っていることも話してくれるようになります。支援員が訓練者に寄り添って一緒に考えるようにし

ています。そうすると日ごろの不安や不満、あるいは体の不調なども話してくれるようになります。抱樸館のスタッフではない、でも多少事情が分かっているという第三者の立場で話ができるということで話しやすいのだと思います。」



「話をお聞きし、『そうであれば、あなたから抱樸館のスタッフに直接相談したら良いと思いますよ』というアドバイスもするし、言いにくそうであれば抱樸館に直接つなぐこともあります。一緒に考えていくということがとても大切だと考えています。」

**清水センター長に実際の訓練者の様子をお聞きしました。**

**Aさん：30歳前後、昨年夏3ヶ月くらい就労訓練。**

「Aさんは勤めても継続できず、会社に行かなくなるということでした。いやなことから逃げてきていたようでした。

受け答えは良くする人でした。」



「Aさんに対しては“相談に乗ってあげることが課題

である”という認識で、『なんでも相談する』こと、声をかけてAさんが『こんな気持ちです』と話しやすいようにすることにしました。」

「Aさんは積極的な人で、カタログ回収の業務に携わり、支援員とずっと話をしたようです。最初はたわいもない話から、いろいろと相談するようになり、ストレスをため込まないように、以前だったら突然爆発していたのだけれどもそのようなこともなくなり、ちゃんと話せば人は理解してくれるということがよく分かりました。」

「就活も自信が出てきたようでした。持病があって週3日しか働けません、うまく仕事が見つかり、生活保護を受けながら元気に働いています。」

**Bさん：60代、昨年5月から今月まで就労訓練。**

「Bさんは、最初に面接に来た時に体調が悪くて働けそうにないということでしたが、何週間かして、『元気になったので来ました』ということでしたが、『体温が34℃しかないので具合が悪い』というように、いわゆる不定愁訴を訴える人でした。」

「Bさんは、とてもまじめな人で、まじめに訓練に来られて、だんだん会話もし始めるようになりました。少し訛りがあってよく聞き取れないので、聞き返してゆっくり話すようにすると、よくしゃべるようになってきました。掃除が得意な人で、人への気遣いもすごく



するし、何事も率先してやってくれる人で、人をやさしくさせ、人の悪口を言わない、FRCのムードメーカーになりました。」

「就職という意味では、自信が持てないようで『ずっとFRCの就労訓練で過ごしたい』というような人でした。私たちは『週に2日でも3日でも実際に働いてみたらどうか』というアドバイスをしていました。グリーンコープ連合のアルバイト雇用の話があった時もなかなか踏み出せないでいましたが、本人が『頑張ってみよう』ということになるのをずっと待っていました。本人から『どこまでできるか分からないけれど頑張ってみよう』ということになり、10月3日からグリーンコープ連合の青果リパックセンターで働くことになりました。」

「働くことになり、本人から『いろいろ迷惑をかけました。お世話になりました』との挨拶がありましたので、『同じ敷地の中だから、困ったことがあったら相談に来てね』と話しました。」

「グリーンコープ連合ではここで就労訓練した人が5~6人働いていますが、皆さん相談しながら助け合っているようです。」

——最後にこれからやりたいことをお聞かせください。

「一人でも多くの人に就労訓練を受けて欲しいです。そして元気になって社会復帰してほしいです。」

——ありがとうございました。

## 衣類の受付でファイバーリサイクルセンターに寄せられるQ&A

ファイバーリサイクルセンターには、「どのような衣類を送ればよいのか」ということから、専用送り状のこと、梱包の仕方まで様々な質問をいただきます。清水センター長に、お聞きしました。

### お送りいただく衣類について

—どのような問い合わせがあり、どのように答えておられるのですか。

清水：「どの程度のもを送ればよいですか」とよく聞かれます。その場合は、「日本のフリーマーケットで売られている程度」と答えています。更に程度を聞かれるので、「十分着ることが出来るもの、具体的にはシミや汚れがないもの」とお答えしています。また、そもそもチラシや通信などを見てなくて電話してくる人は「何を送って良いのか」という最初の話からすることになります。具体的な衣類で、電話で説明できる場合は説明しますが、ホームページを見ていただく、もしくはファイバーリサイクルセンターからチラシを送るという対応になります。」



—品目について案内していることでもやはり問い合わせがあるそうですね。

清水：「品目リスト」に案内していることでよくある質問は次のようなことです。

Q. どうして女性もののスーツやスカートは受け付けていないのですか。

A. パキスタンでは女性は民族衣装を着るので、ほとんど需要がありません。

Q. 男性用のスーツは受け付けていますか。ネームが入っているのですが。

A. 男性用のスーツ（上・下）は需要があります。ネームが入っても大丈夫です。

Q. 男性用のジャケットは良いのに、スーツの上着はダメなのですか。

A. スーツの上着は、ジャケットと作り（柄やイメージ）が違い、上着だけでは受け付けていません。

Q. ブラジャーなどの女性用の下着は、新品でなくても良いのですね。どうしてですか。

A. 女性用の下着はパキスタンで一般的に中古の状態で売られており、特に需要が高いので是非お願いします。

Q. 和服を受け付けていますか。

A. これはもっぱら国内販売用です。そのまま販売しますので、シミや汚れのないものをお願いします。

す。

### 専用送り状に関して

—専用送り状の質問もよくあるそうですね。

清水：専用送り状についてよくある質問は次のようなことです。

Q. 専用送り状に期限はありますか。

A. 専用送り状に「受付日」が記載されていますが、それから90日は出荷できます。

Q. 90日を過ぎている専用送り状がありますがどうしたらよいですか。

A. その送り状は使えません。申し込みをされた時点で600円（税込）が請求され、お支払い済みです。こちらでキャンセル処理させていただきます。600円は返金されます。専用送り状が必要な場合は改めて「9988」でお申し込みください。また、店舗組合員もしくはグリーンコープの組合員でない場合は、600円の返金もしくは専用送り状の再発行をさせていただきます。

Q. 注文したのに伝票が来ないのですが。

A. ファイバーリサイクルセンターからヤマト運輸に連絡して至急お届けします。

### 梱包について

—梱包についても質問がありますか。

清水：あります。よく言われるのは「段ボールに入れて梱包するのに慣れていないので、ポリ袋に入れると梱包しにくい」ということです。その場合は「二重にしたポリ袋に入れると梱包しやすいです」もしくは「大きなレジ袋に入れてそれを3つくらい合わせてヒモをかけると梱包しやすい」という説明をします。また、「種類分けしなくても良いですか」と聞かれます。その場合は「構いません。」とお答えし、説明を補足する意味で「就労訓練で仕分けするのですよ」という説明をすることもあります。



—他にはどのような問い合わせがありますか。

清水：よく聞かれるのは「近くのグリーンコープの支部に持ち込みたい」ということです。その場合は「支部では受付していません」とお答えしたうえで、ご住所をお聞きして、近くにゆう\*あいショップがあれば案内します。

—ありがとうございました。

# お送りいただきたい衣類等と送り方案内



## お送りいただきたい衣類など

衣類は国内もしくはパキスタンで「着るもの」として販売しますので、日本のフリーマーケットで売られている程度のものでお願いします。中古品を送る場合、必ず洗濯をお願いします。もちろん新品大歓迎です。

### ●男性用衣類

#### 上衣

<ul style="list-style-type: none"> <li>スボン（長スボン、短パン、スウェットパンツ）</li> <li>Gパン</li> <li>カッターシャツ（長袖、半袖）</li> <li>カジュアルシャツ（長袖、半袖）</li> <li>ポロシャツ（長袖、半袖）</li> <li>Tシャツ（長袖、半袖）</li> <li>トレーナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>セーター</li> <li>スーツ（上下セットのみ、ネーム入り可）</li> <li>ジャンパー</li> <li>ジャケット（スーツの上着のみは不可）</li> <li>ベスト</li> <li>コート</li> <li>ネクタイ（新品に限る）</li> </ul>
--	---

#### 下着

<ul style="list-style-type: none"> <li>半袖シャツ</li> <li>ランニング</li> <li>フリース</li> <li>トラックス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>長袖シャツ（新品に限る）</li> <li>靴下（新品に限る）</li> <li>パジャマ（新品に限る）</li> </ul>
---	--

#### 男性衣類で受付できないもの

作業着	スーツの上着
-----	--------

### ●女性用衣類

#### 上衣

<ul style="list-style-type: none"> <li>Gパン</li> <li>スボン（長スボン、スウェットパンツ）</li> <li>ブラウス</li> <li>カッターシャツ（長袖、半袖）</li> <li>カジュアルシャツ（長袖、半袖）</li> <li>Tシャツ（長袖、半袖）</li> <li>トレーナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>セーター</li> <li>ジャケット（スーツの上着のみは不可）</li> <li>ジャンパー</li> <li>ベスト</li> <li>コート</li> <li>ワンピース</li> </ul>
--	--

#### 下着

<ul style="list-style-type: none"> <li>ブラジャー（中古も可）</li> <li>ガードル（中古も可）</li> <li>ボディスーツ（中古も可）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>これ以外の下着（ストッキング・靴下・ショーツなど）は新品に限る。</li> </ul>
---	--

#### ねまき

パジャマ（新品に限る）※ネグリジエは不可
----------------------

#### 女性衣類で受付できないもの

<ul style="list-style-type: none"> <li>スカート・キュロット・スーツ（上下とも）は受け付けていません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブラジャー・ガードル・ボディスーツ以外の下着は新品に限る。</li> </ul>
---	---

### ●子ども用衣類

<ul style="list-style-type: none"> <li>新生児～120cm（新品・中古とも受け付けています）</li> <li>120～160cm（新品に近いものを受け付けています）</li> <li>下着類</li> <li>布おむつ・おむつカバー</li> </ul>
---

### ●衣類以外

<ul style="list-style-type: none"> <li>毛布</li> <li>タオルケット</li> <li>シーツ</li> <li>※布団・マットレスは不可</li> <li>布地（2m以上のもの、反物可、ハギレ不可）</li> <li>テーブルクロス</li> <li>カーテン・レースカーテン</li> <li>タオル・バスタオル・ハンドタオル</li> <li>ハンカチ（中古も可）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スカーフ、ストール、マフラー</li> <li>エプロン（新品に限る）</li> <li>ベルト</li> <li>靴（学校上履きは不可）</li> <li>バック・リュック（ランドセルは不可）</li> <li>財布</li> <li>ポーチ</li> <li>手袋</li> <li>帽子</li> <li>毛糸（新品に限る）</li> </ul>
---	---

### ●和服類

<ul style="list-style-type: none"> <li>和服・帯（正絹・麻・綿のみ。ウール・化繊は不可）</li> <li>ゆかた（ねまきは不可）</li> <li>和装小物（帯☆・帯揚・帯留め・バッグ等）</li> <li>※和服類は国内でそのまま販売しますので、シミ・汚れのあるものは不可</li> </ul>
--

### ●受付できないもの

<ul style="list-style-type: none"> <li>制服、事務服、作業着</li> <li>スキーウェア</li> <li>柔道着</li> <li>ガウン</li> <li>学校上履き</li> <li>水着</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ねまき（パジャマは新品に限る。その他のねまきや中古のパジャマは不可）</li> <li>布団・枕・クッション・マットレス類</li> </ul>
---	---

※未使用切手・ハガキ、書き損じハガキ、プリペイドカード、テレホンカード等も受け付けています。

## 送り方

（専用送り状代金 600 円は自己負担です）

### グリーンコープ組合員の場合

ヤマト運輸がご自宅まで集荷にお伺いします。

#### 1. 専用送り状の申し込み

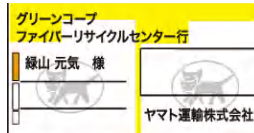
9988 で申込み



※この時点で、600円が請求されます。



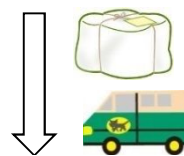
#### 2. ヤマト運輸からご自宅にファイバーリサイクル専用送り状をお届け（申し込みから数日で）



お届けする専用送り状には、ファイバーリサイクルセンターの宛先情報と、申込者（組合員の住所や氏名）が印字されています。貼付するだけで出荷できます。

A: 衣類等の荷物が用意できていれば、その場で渡す。

B-1: 荷物が用意できていなければ、伝票を受け取る。



B-2: 後日改めてヤマト運輸に連絡して集荷をしてもらう。（90日以内に）

#### 3. ファイバーリサイクルセンターに荷物が納品されます。

### グリーンコープの店舗組合員、グリーンコープのエリアにお住いの組合員でない方

上記で説明の「ヤマト便の送り状システム」が使えます。ファイバーリサイクルセンターにお申込みください。お支払いは後日お送りする郵便振替用紙をお願いします。

それ以後の仕組みは、上記の「グリーンコープの組合員の場合」と同様です。

## 梱包の仕方

（1個600円の送料がかかります）

二重にしたポリ袋、または紙袋に入れ、ひもで十字にしぼってください。



重さ：25kg以内

大きさ：タテ+ヨコ+高さ=160cm以内

※段ボールには入れないでください。段ボールだとファイバーリサイクルセンターで荷崩れを起こします。

### グリーンコープのエリア以外にお住いの皆様

宅配便を使ってお送りください。

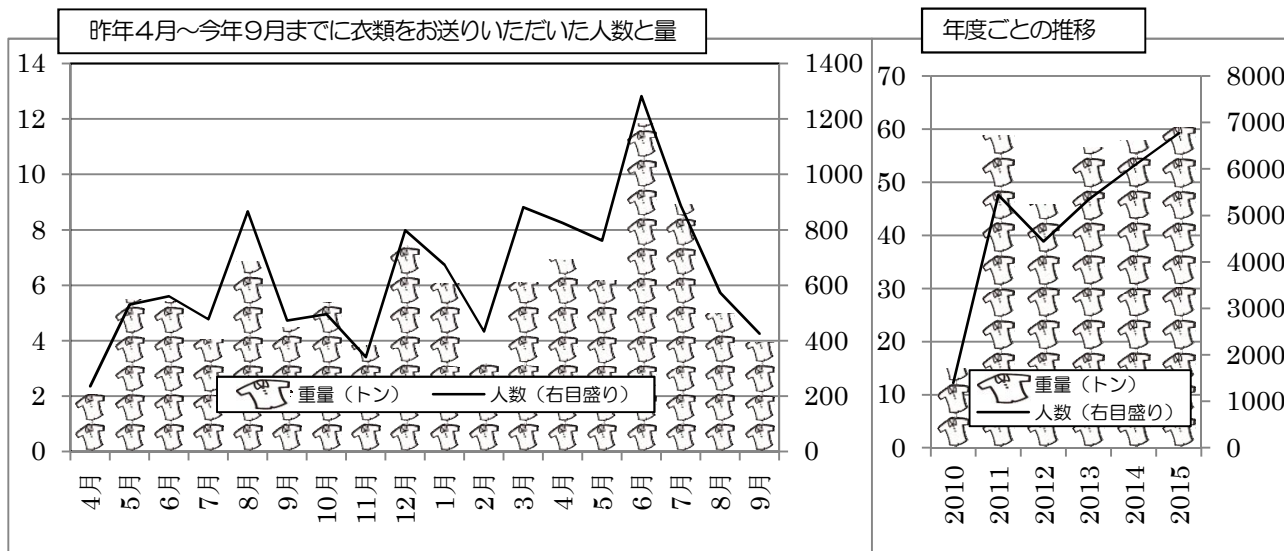
宅配便の会社はヤマト運輸でもそれ以外でも構いません。それぞれの宅配運賃は出荷される皆さんの自己負担となります。

### ファイバーリサイクルセンター、ゆう\*あいショップへの持ち込み

直接持ち込みも受け付けています。ファイバーリサイクルセンターもしくは、ゆう\*あいショップにお問い合わせください。

# お送りいただいた衣類の量と人数の推移

9月末日現在の累計重量337,082kg  
延べ人数32,805人



## ゆう\*あいショップの案内

	ショップ名	住所	電話番号	運営主体	営業日	営業時間
福岡県	センター内ショップ	福岡市東区多の津1丁目17-2	092-623-0294	※FRC	月～土	11時～17時
福岡県	香椎店	福岡市東区香椎駅前2丁目52-1 セピアテラス西鉄香椎 2階	080-1530-8955	※FRC	月～土 (月曜日の祝日休み)	10時30分～17時30分
福岡県	藤崎店	福岡市早良区高取1丁目3-25	092-845-3331	G.Cふくおか	月～土	11時～17時
福岡県	ひまきの店	福津市日蔭野1丁目15-2-103号	0940-62-6006	G.Cふくおか	火～土	11時～18時 (土曜は15時まで)
福岡県	下月隈店	福岡市博多区東月隈3丁目3-9	092-504-6100	G.Cふくおか	火～金	11時～18時
佐賀県	本庄店	佐賀市本庄町本庄575-4	0952-27-3177	G.Cさが	月～土	11時～18時30分 (土曜は17時まで)
大分県	自由自在店	大分市大字寒田415-1	097-569-5929	G.Cおおいた	月～土	10時～17時
大分県	高城店	大分市高城西町32-36	097-535-7054	G.Cおおいた	月～土 (木曜休み)	11時～18時 夏期 (4～10月) 11時～17時 冬期 (11～3月)
熊本県	三里木店	菊池郡菊陽町津久礼2972-33	096-233-3741	G.Cくまもと	火～土	10時～18時
鹿児島県	谷山店	鹿児島市東谷山7丁目25-7	099-263-3335	G.Cかごしま	毎日	10時～19時
鹿児島県	枕崎店	枕崎市港町22	0993-73-5878	G.Cかごしま	火～金	13時～18時30分

※FRCは、ファイバーリサイクルセンターの直営です。  
年末年始などの休みは、それぞれのお店に直接ご確認ください。

## ファイバーリサイクル賛助会員と会費について

賛助会員 896名

(2016年10月21日現在)

### ファイバーリサイクル賛助会員募集中

賛助会員を募集しています。  
会費は年間2000円です。  
賛助会員には、ファイバーリサイクル通信をお届けします。

### グリーンコープの共同購入組員

賛助会員のお申し込みは、  
共同購入申込書の9020で申し込みください。  
申し込みいただいた月の商品代金と一緒に一括して  
引き落としとなります。  
賛助会員は一度お申し込みいただくと毎年更新されま  
すので新たに申し込みいただく必要はありません。(グ  
リーンコープの共同購入組員の場合)

### 一般の方、グリーンコープの店舗組員

2000円を郵便振替で下記にお振り込みください。  
郵便振替でお願いします。  
郵便振替 01740-8-125558  
ファイバーリサイクルセンター  
下記のファイバーリサイクルセンターに電話をいた  
だけば郵便振替用紙を郵送させていただきます。

ファイバーリサイクルセンター  
〒813-0034  
福岡市東区多の津1丁目17-2  
ファイバーリサイクルセンター  
電話 092-623-0294